

Miyoshi City News Release



令和6年3月18日

令和6年3月定例記者会見

「みよし未来環境会議」活動成果報告会(市長提言)の開催について

市では、昨年8月に「みよし未来環境会議」を設置し、市内の中高生8名をサステナアンバサダーに任命しました。以降、サステナアンバサダーはフィールドワークやワークショップなどの活動を通して環境への理解や自分の考えを深めてきました。

この度、サステナアンバサダーによる活動成果の報告と、未来に向けた市長への提言を行う活動成果報告会を次のとおり開催します。

1 日時

令和6年3月25日(月) 15時00分～16時00分

2 場所

三次市役所本館6階 601会議室

3 出席者

市長、みよし未来環境会議サステナアンバサダー8名

4 内容

- (1) 活動報告
- (2) サステナアンバサダーから市長への提言
- (3) 懇談



広島県三次市

市民部 環境政策課 環境政策係 (担当:三竿、水野)

TEL:0824-62-6136 FAX:0824-62-6397

実施項目	年月日	場所
第1回みよし未来環境会議	令和5年8月21日(月) 14:00～16:00	市役所本館 6階 603会議室
第2回みよし未来環境会議 基礎講座 「持続可能な未来に向けて ～脱炭素やSDGsの基本的「き」」	令和5年9月2日(土) 13:30～16:30	市役所本館 6階 601会議室
三次市より特別企画 「ボードゲームで脱炭素にチャレンジ」	令和5年9月11日(月) 16:30～18:00	市役所本館 6階 601会議室
第3回みよし未来環境会議 フィールドワーク 「未来に繋ぐ三次の風土 ～地元学をしよう!」	令和5年10月14日(土) 10:00～17:00 視察先①10:00～12:00 視察先②13:30～15:00 視察先③15:30～17:00	視察先① 三次はちみつ園 蜂家 視察先② 向江田浄水場 視察先③ Vinoble Vineyard & Winery
第4回みよし未来環境会議 WS(ワークショップ) 「ワークショップ① ～2050年の三次の風景を創る」	令和5年10月21日(土) 13:30～16:30	神杉小学校体育館 (三次市高杉町1684番地1)
第5回みよし未来環境会議 「同世代と考える世界や企業の未来と三次」	令和5年11月13日(月) 18:00～19:00	市役所本館 6階 602会議室
第6回みよし未来環境会議 フィールドワーク 「お楽しみ企画★外から学ぼう! ～県外の取り組みとSDGs」	令和5年12月9日～10日 一泊二日	広島、岡山
フィールドワーク振り返りの会	令和5年12月18日(月) 16:30～17:00	市役所本館 6階 603会議室
第7回みよし未来環境会議 WS(ワークショップ) 「ワークショップ② ～三次だからできること」	令和5年12月23日(土) 13:00～16:00	市役所本館 6階 601会議室
第8回みよし未来環境会議 WS(ワークショップ) 「ワークショップ③ ～2050年までの年表づくり」	令和6年1月6日(土) 13:00～16:00	市役所本館 6階 601会議室
(活動発表)三次市まちづくり交流会	令和6年1月20日(土) 13:00～16:30	みよしまちづくりセンター
成果品作成 *R6.1～3月にサステナアンバサダーの提言内容を表現したポスター作成を行います。	令和6年1～3月	—
活動成果報告会(市長提言)	令和6年3月25日(月) 15:00～16:00	市役所本館 6階 601会議室

■ みよし未来環境会議の本編 ■ 運営サポートチームによる編集作業 ■ 他団体による企画とのコラボ企画

◆◆◆ 運営サポートチーム紹介 ◆◆◆

本会の運営は、一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所に支援いただいています。



藤山 浩
(所長)

三次の底力や魅力を生かして未来へ繋げていきましょう。



田中 宏美
(研究マネージャー)

わからないことはどんどん周りの人に聞いてください。一緒に学んでいきましょう。



森原 千尋
(特別研究員)

皆さんと一緒にどのような未来を描けるのを楽しみにしています。よろしくお願いします。

連絡先

三次市環境政策課(担当:水野、三竿)
住所 〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
TEL 0824-62-6136

2023(令和5)年度
「みよし未来環境会議」
～私たちの未来への提言～



主旨 ～「みよし未来環境会議サステナアンバサダー」の皆さんへ

三次市では、持続可能な未来志向の環境づくりを進め、国が掲げる2050年のカーボンニュートラルの実現を目指しており、今後、「(仮称)カーボンニュートラル宣言」や「(仮称)脱炭素条例」の制定に取り組めます。

この宣言や条例に、未来の環境づくりの主体となる若い世代の感性や意思を反映していくために、「みよし未来環境会議」を企画いたしました。**緑豊かな中国山地の真ん中にある三次市だからこそ、先んじて実現できる持続可能な未来を、皆さんとともに具体的に考えていきたい**と思います。

皆さんには、本会を通じてSDGsや環境についてを学び、対話を通じて理解や自身の考えを深めていただき、三次市の大人たちに向けて、皆さんが大人になる2050年の未来をより良いものにしていくための提言をしていただくことを期待しています。



世界中で気候変動などの問題を起こしている原因とされる地球温暖化は、CO2などの温室効果ガスが影響していることは知ってるよね。これ以上地球温暖化が進まないために、その温室効果ガスの排出量を“実質ゼロ”にすることを「**カーボンニュートラル**」や「**脱炭素**」というんだ。
ちなみに、“実質ゼロ”ということは、温室効果ガスをまったく出さないことを目指すのではなく、出したとしても、その分吸収力も高めて、**排出量と吸収量を均衡させてしまえば、出していないのと同じ効果がある**とみることができるということなんだ。

主催:三次市環境政策課

企画・運営:一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所

2023年度「みよし未来環境会議」の進め方～「みよし2050私たちの願い」作成に向けたロードマップ

8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

学ぶ

組み立てる

まとめる・発表する

第1回
オリエンテーション
本日8/21

第2回
基礎講座

第3回
フィールドワーク

第4回
ワークショップ①

第5回
交流

第6回
フィールドワーク

第7回
ワークショップ②

第8回
ワークショップ③

成果品編集
主に運営サポートチームによる作業

活動成果報告会(市長提言)

三次市の脱炭素条例、
カーボンニュートラル
宣言への提言

全8回で成果品の下書き
まで行う予定です。

三次市より
特別企画

三次市
まちづくり交流会

みよし未来環境会議

と他
連携

- ◆ 目標
三次市の持続可能な未来に向けて、脱炭素条例やカーボンニュートラル宣言等へ未来の主役として提言を行います。
- ◆ 成果品イメージ
最終成果物として、目標の提言内容を含め、皆さんがこの半年間で学んだことを市民の皆さんにもわかりやすく伝わるようポスター新聞風にまとめます。

第2回 基礎講座 持続可能な未来に向けて～脱炭素やSDGsの基本的「き」

日時：9月2日(土) 13:30～16:30 場所：三次市役所6階601会議室

第1部 みよし未来環境会議が目指すもの～10のポイント

時間：13:45～14:25

内容：三次の課題や可能性を見つめ直し、私たちにできること、すべきことを考えていきます。

講師&全体監修 (一社)持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山 浩氏

1959年島根県益田市生まれ。82年一橋大学経済学部卒業後、広島大学大学院国際協力研究科などを経て、98年島根県中山間地域研究センター地域研究課研究員として着任。2009年島根県立大学連携大学院教授、13年島根県中山間地域研究センター研究統括監就任。17年3月に同センターを退職、一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所を設立、所長就任。



第2部 イチから学ぶ脱炭素とSDGs
～その必要性と可能性

時間：15:05～16:30

内容：SDGsの考え方にに基づき、世の中を持続可能なものに変えていくやり方を学びます。

講師 島根県立大学 准教授 豊田 知世氏

広島大学大学院国際協力研究科修了、博士(学術)。総合地球環境学研究所、国際協力機構JICA研究所リサーチアソシエイト、本学総合政策学部准教授を経て就任。専門は環境システム科学など。現在は島根県立大学地域づくりコースにおいてSDGs概論等の講義を行う。



第3回 フィールドワーク 未来に繋ぐ三次の風土～地元学をしよう!

日時：10月14日(土) 10:00～17:00 (12:00～13:10 昼食・昼休憩 三次ワイナリーバーベキューガーデン)

第1部 持続可能で美しい地元の風景をつくる～ミツバチとともに

時間：10:00～12:00

視察先：三次はちみつ園 蜂家(三次市江田川之内町660-1)

内容：「ミツバチとおいしく暮らす」をテーマに、三次の未来の環境を考えます。ミツバチは美味しいはちみつをもらたしてくれるだけでなく、数多くの植物の受粉を助け、自然界の生物多様性や私たちの暮らしに欠かせない存在です。彼らが私たちの暮らしや環境にもたらしてくれている恩恵を学び、ともに生きていくために何が大切なのかを学びます。

第2部 日本にココだけ！サステナブルな技術～河川の恵み「瀬織(せおり)」を学ぶ

時間：13:30～15:00

視察先：向江田浄水場(三次市向江田町4303)

内容：三次の歴史は川とともにあります。この豊富な水資源から飲料水ができる過程とその過程で生まれる「瀬織」について学びます。その生成技術は昔から三次にあり、それを受け継いだ生原商店さんにもお話を伺います。

第3部 30年後に届けたい三次の環境と人の営み～ワイン造りの視点から

時間：15:30～17:00

視察先：Vinoble Vineyard & Winery(三次市四拾貫町1371)

内容：三次の気候や土壌環境とどう付き合いおいしいワインを生み出すのか。ブドウ栽培からワイン醸造、販売までを手掛ける農家であり醸造家の横町崇さんを訪ね、ワイン造りの奥にある自然環境の姿を学びましょう。

第5回 交流 同世代と考える世界や企業の未来と三次

日時：11月13日(月) 18:00～19:00 場所：三次市役所6階602会議室(オンライン)

内容：皆さんと同年代であるユーグレナCFOやFutureサミットメンバーらと交流し、社会課題に取り組む同じ時代を生きる仲間として、お互いの思いや考えを話し合い、未来への課題を自分事にしていきましょう。

ゲスト 株式会社ユーグレナ CFO(Chief Future Officer:最高未来責任者)、Futureサミットメンバーを予定

株式会社ユーグレナは「Sustainability First(サステナビリティ・ファースト)」をユーグレナ・フィロソフィーとして掲げるベンチャー企業。世界で初めて微細藻類ユーグレナの食用屋外大量培養に成功。食品や化粧品などのヘルスケア事業、バイオ燃料の製造開発を行うエネルギー・環境事業やバングラデシュでの栄養問題解決を目指すソーシャルビジネスなどを行う。18歳以下限定でCFO(Chief Future Officer:最高未来責任者)のポジションを設けており、CFOは未来を生きる当事者として、ユーグレナ社のサステナビリティに関するアクションおよび達成目標の策定に携わる。

FutureサミットメンバーはCFOとともに、ユーグレナ社のサステナビリティに関するアクション、および達成目標の策定に携わる。



ユーグレナ社3代目CFOの
渡部 翠氏



第3期CFOの
Futureサミットメンバー

第4,7,8回 WS まとめ「みよし2050私たちの願い」

第4回 ワークショップ①～2050年の三次の風景を創る

日時：10月21日(土) 13:30～16:30

神杉地区自治会連合会が主催するレゴWSとのコラボ開催!

場所：三次市立神杉小学校体育館 (三次市高杉町1684番地1)

内容：レゴブロックを使って、2050年の三次市の風景を創ります。これまでの学びを振り返りながら未来の三次市がどうあったらいいか、イメージを膨らまし形を創っていきましょう。

第7回 ワークショップ②～三次だからできること

日時：12月23日(土) 13:00～16:00 場所：三次市役所6階601会議室

内容：三次の課題や可能性を棚卸して、三次だからこそできる、未来に向けた取り組みを考えていきます。

第8回 ワークショップ③～2050年までの年表づくり

日時：1月6日(土) 13:00～16:00 場所：三次市役所6階601会議室

内容：2050年、理想の三次があるためにはどんなステップが必要でしょうか？未来に向かう行程を年表に表してみましょう。

第6回 フィールドワーク

お楽しみ企画★外から学ぼう！～県内外の取り組みとSDGs

少し肩の力を抜いて、一泊二日仲間と楽しみながら、県内外の人と自然とが共生しようとする取り組みを学びましょう。

日時：12月9日(土)～10日(日)
※12月18日(月)に振り返りの会

行き先・内容：

- 12月9日(土)
 - ①尾道市…干潟保全の取り組み視察
 - ②倉敷市…鷺羽山ビジターセンター見学
 - ③井原市美星町…美星天文台で美しい星空を守る取り組みについて研修
- 12月10日(日)
 - ④真庭市…グリーンナブル森山視察